

被災地の高校生 英国で科学研修

東日本大震災で被災した福島、宮城両県などの計9高校の生徒26人が、英国のケンブリッジ大学などで開かれる科学研修会に招かれ、21日に日本を出発する。世界で学ぶことで将来に夢や希望を持ち、復興に

つなげて欲しいと、英国の財団法人や立教英国学院などが被災地支援として企画した。

生徒らは2週間ほど滞在し、現地の高校生や同大の科学者らと、物理や化学の実験や討論などを行う。福島県立福島高校から参加する生徒3人は、同校の放射線量の現状などを報告する予定という。